

令和2年度 芦原中学校スクールプラン

校訓

自主 正義 友愛

学校教育目標

進んで学び、正しい判断力と、思いやりの心を身につけた生徒の育成
「やる気」「勇気」「思いやり」を態度に

<めざす生徒像>

- 進んで学び
よく考えて行動する生徒
- 規律を守り
礼儀正しい生徒
- 明るく健康で
思いやりのある生徒

<めざす教師像>

- 教育への熱意と
強い使命感を有する教師
- 個を生かし、伸ばす
高い指導力を有する教師
- 生徒や保護者、
地域から信頼を得る教師

共感する

←
励ます
ほめる

学校

家庭

・基本的な生活習慣の育成
(自立心)

- 目標を持って意欲的に活動：**活気ある学校**
- さわやかな挨拶で心の交流：**心の通う学校**
- 環境や教育資源などの活用：**特色ある学校**
- 家庭、地域との連携と協力：**開かれた学校**

地域

・自然体験
・社会体験
(豊かな心)

研究主題

校種間(小中高)の緊密な連携のもとに、学び合う意欲と望ましい進路意識の育成
小中連携・中高一貫教育への取組を生かして

本年度指導の重点目標

学習指導

個に応じた指導と学ぶ楽しさを実感できる授業研究に努め、基礎的基本的な学力の定着と表現力の向上を図る

道徳・人権教育

道徳教育の推進と、感動する体験活動の充実を図り、よりよく生きる力と、他を思いやり尊重する豊かな心の育成を図る

特活・進路指導

集団の中でよりよく生きようとする自覚を高め、望ましい進路選択に向けて努力する態度の育成を図る

生徒指導

家庭や地域との連携の上で生徒理解を深め、一人ひとりの個性や能力を生かし伸ばす工夫や手だてを図る

健康・安全教育

食生活や心身の健康について理解を深め、安全で活力ある生活を送ろうとする自覚や態度の育成を図る

具

- ①教材研究とICTの活用によるよくわかる楽しい授業づくりを進める
- ②話し合い活動を活発に行い、表現する能力を高める
- ③反復学習・UPテストによる基礎基本の定着を進める
- ④計画的な指導と点検で家庭学習の習慣化を図る
- ⑤読書指導を進めることで読書に親しむ生徒の育成を図る

体

- ①きめ細かい相談活動と連携した対応によるいじめ・不登校の防止を図る
- ②「特別の教科道徳」の授業実践を進めることで、よりよく生きるための基盤となる道徳性を養い、人権意識の高揚を図る
- ③体験活動と福祉活動・ボランティア活動の導入で実践的態度を育成する

的

- ①集団の中で個が生きる学級経営を推進する
- ②小中連携と中高一貫教育の取組を生かした進路意識の向上を図る
- ③ふるさと学習を進め地域に関心を持って行動しようとする生徒を育成する

取

- ①「共感する」「励ます」「ほめる」を基本姿勢に生徒のやる気を育成する
- ②スマートルールを守り、ネットトラブルを防止する教育を進める
- ③目標を持って健全に取り組む部活動を進める
- ④情報発信に努め、家庭・地域との連携・協力を深めていく

組

- ①「早寝」(十分な睡眠)「早起き」「朝ごはん」運動を推進する
- ②「目と歯の健康プロジェクト」を推進する
- ③健康・生命を守るための感染症予防と防災教育を推進する

[

数

目

標

]

- ・授業がわかる生徒80%以上
- ・授業の中で、気持ちや考えを表現しようとしている生徒70%以上
- ・図書室の貸し出し冊数が一人平均15冊以上

- ・学校が楽しい生徒90%以上
- ・道徳の授業を通して自分を見つめることができる生徒80%以上

- ・集団の中で協力して活動している生徒90%以上
- ・中高連携を意識して事業に取り組む教職員100%

- ・すすんで挨拶ができる礼儀正しい生徒90%以上
- ・「to2宣言」の実行生徒80%以上
- ・部活動に一生懸命に取り組む生徒90%以上

- ・十分な睡眠、朝食をとる生徒(毎日)70%以上

【業務改善のための取組】

- ・校務支援支援システムの有効な活用による業務改善
- ・「部活動運営方針」に基づいた適切な部活動運営